

## 「はじめて」がいつぱい

1学期が始まって3日目。  
一昨日は、強風と雨というあいにくの天気、桜の花も散ってしまうのではないかと心配しましたが、まだまだ桜は満開で、昨日は、桜の下でクラス写真を撮っているクラスがいくつもありました。



## 「はじめて」の登校

3日目なので、「はじめて」とは言えないかも知れませんが、昨日は、とってもいいお天気で、多くの通学団が、歩いて登校する「はじめて」の日でした。昨日の徒歩での登校率は、なんと「90%」。高学年に限って言えば「94%」と非常に高く、新学期を迎えた子どもたちの意欲がすごく感じられ、うれしく思っています。子どもたちの体調等、身体的な状況もあるため、学校としても、決して「100%」をめざしているわけはありません。それよりも、互いの身体の状況を理解し合う子どもたちであってほしいと思っています。



ただ、今の子どもたちの意欲は続けていってほしいし、そのことが子どもの自信となればとも思っています。

昨日は、一緒に歩いて登校していただいた保護者の方も多く、大変うれしく思いました。その中のお一人の方からは、「今日は、班長さんが、小さい子のことを考えて歩いてくれたから、とっても歩きやすかった。」という声も聞かせていただきました。



保護者の方のご協力もいただきながら、続けていきたいと思っていますので、子どもたちへの励まし、また、朝の準備等、お世話をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

## 「はじめて」の給食

給食では、いくつもの「はじめて」がありました。  
全校がランチルームで食べる「はじめて」の給食

コロナ禍以前は、ランチルームで全校が食べていましたが、コロナ禍では、対面での食べることができず、一部の学年だけは、教室で食べるという状況が続いていました。しかし、今年からは、ランチルームで全学年が食べるように変更しました。また、対面で食べるようにも変更を



しました。ただ、そのことで、食べるのに時間がかかったり、残食が多くなったり、また、うるさくなったりしないように、静かに食べる指導は徹底して行っています。

小学校では、「20分以内に食べ終わる」というのを「一つの目安」としていますので、ご家庭においても、少し時間を意識して食べるようにしていただけるとありがたいです。

## 自分で給食を取っていく「はじめて」の配膳

壬生野小学校では、これまで、給食当番が、トレイに全ての給食を置いて準備をする方法での配膳を行っていました。しかし、今年からは、他の学校で行っているように、一人一人がトレイを持ち、配膳台の上で並べられた椀や皿を取っていく「バイキング形式」の配膳に変えました。そうした方法に変更した目的はいくつかありますが、一番は、配膳時間を短くし、できるだけ食べる時間を確保することです。実際、昨日は、12時35分には全ての学年が配膳を終え、食べ始めることができました。昨日がはじめての給食であった1年生も、気をつけながら給食を運んでいました。



## 「はじめて」の小学校での給食

昨日は、1年生にとっては「はじめて」の小学校での給食でした。量やメニュー、配膳の仕方や食べる場所など、すべてが「はじめて」のため、毎年、1学期のはじめは、給食を負担に感じ、学校に来にくくなる子どもたちがいますが、今年の1年生の食べている様子を見ると、みんなしっかり食べていたので、少し安心しました。トレイで給食を運ぶのも、慎重に運んでいる姿が見られました。もしも、給食を負担に感じているお子さんがいましたら、担任までご相談ください。

